

切除不能進行・再発胃癌または食道胃接合部癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法における治療前 mGPS と治療成績の関連

1. 研究の対象

2021 年 11 月から 2025 年 12 月までに、大阪国際がんセンターで切除不能進行・再発胃癌または食道胃接合部癌に対して免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法を受けられた方。

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 6 月 30 日

利用開始予定日: 総長の研究実施許可日以降

研究目的: 切除不能進行・再発胃癌または食道胃接合部癌に対して免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法を受けられた患者さんにおいて、治療開始前の modified Glasgow Prognostic Score (mGPS) が治療効果や予後と関連するかを明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査します。治療開始前の血液検査値から mGPS を分類し、各群における治療効果、有害事象、無増悪生存期間、治療中止までの期間、全生存期間などを比較します。本研究では、通常診療で得られた情報のみを使用し、研究のために新たな検査、治療、来院をお願いすることはありません。

本研究は企業等から研究資金、資材、役務の提供を受けずに実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、病歴、診断名、全身状態、腫瘍の情報、転移部位、血液検査値 (CRP、アルブミン等)、HER2・PD-L1・MMR/MSI 等のバイオマーカー情報、治療内容、治療効果、有害事象、生存情報、カルテ番号 等

試料: 本研究では、血液や組織などの試料は新たに使用しません。本研究で得られた情報を他の研究機関へ提供することはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化器外科 工藤 智大

住所: 〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69

電話: 06-6945-1181

E-mail: tomohiro.kudou@oici.jp

研究責任者: 消化器外科 工藤 智大

-----以上